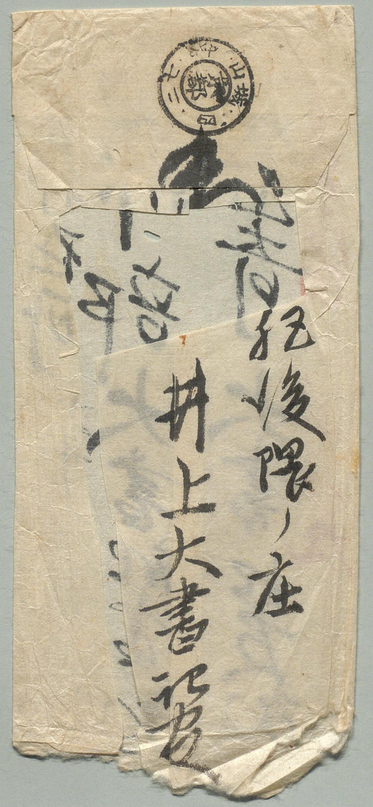
西京行在所
日下部大書記官殿
尾崎寄
大書記官殿

書面
七〇九

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 21-84



国立国会図書館　尾崎三良関係文書 21-84

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 21-84

各浪益出度遠地ニ出ル小生
等実ニ元金ニ掛ケ合ヒ致し
賊勢已ニ沮ム人吉ヲ除ク外肥
後地方ニ絶ヘ一ツ只今古教ナル
四国ノ境ニ新ニ残リ諸兵ヲ又
代表ヲ以テ候ノ事ニ付ハ小生
薩事建国ニ付ニ計業ヲ
抵抗ス人民ハ甚シク深渇ヲ
又知友ノ勇友ヲ勉励ス
移ス 別達ニ思意ニ感ス
ヲ以テ術文公大布ニ衣大臣ニ
冠此ノ機会ニ乗ジ敢業ヲ
ハ移福為ニ幼ニ工業
ヲ興シ物産ヲ勧メ商買運輸
ノ道ヲ厚クシ救恤ノ中一ツ
士民ヲ力作日ニ二枚ヲ
ヲ共大変ニ此事
易ニ似ク実ニ難シ
服器械ヲ鶏犬
老弱ヲ逆ハ
斯民何幸小生ハ已ニ
ヲ国ヲ
行ク急ニ
氣附ニ
ハ拍手
此上東ニ一変ニ先ヲ山田
前ニ
所ニ
刑法ニ
此儀ハ尾崎
市野民樹西下ヲ

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 21-84

易き上似く愛之雖一兵火と依
服罪焼尾を焼て鶏犬迄を焼
老弱婦女迄小兒家に目も為て
之を斯民何幸小生に已に為地
方御用を為すべく蹂躙御
行幸急に去る廿五日一二
氣附き次第小松宮へ立ち
出し一日も早く帰国致申候
此上東京に一度も先日の山田少将
と出張信義徳孤孤孤孤
前新に敵意西郷義敬
出御に成て拙者尤も民撰
刑法に準ずる調査御用
出張に成る事と
此儀い尾崎氏へ
市野良樹西下の日の部
本の方宜敷
國に毎に来船行く紙面迄
やと成る夫故西郷氏の
事宇土の一書
何分代に一付
寅信に便に成る
北海道に
代へ
十時
代へ
捕に毎に来船行く紙面迄
やと成る夫故西郷氏の
事宇土の一書
何分代に一付
寅信に便に成る
北海道に
代へ
十時
代へ
軍見物大に學問
東京に上万一
廿一日　井上毅

日下部様
尾崎様
本山様

西郷外様
出張